


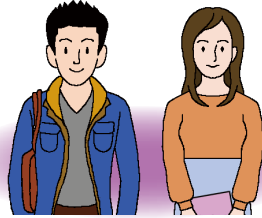
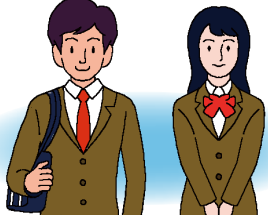
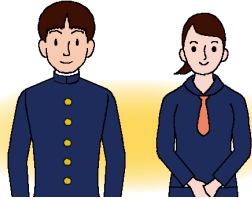
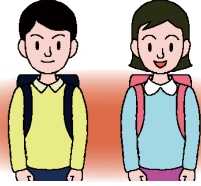

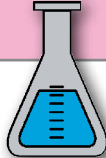



# きょう いく 教 育

1

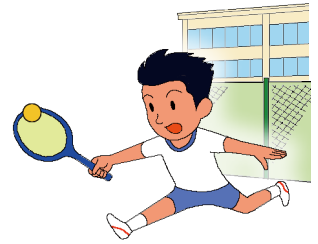
にほん がっこう しょうがっこう あと  
日本の学校 (小学校から後)

	ねんせい 4年生	だいがく 大学			
	ねんせい 3年生				
	ねんせい 2年生		たんきだいがく 短期大学	せんもんがっこう 専門学校	
	さい 18歳		ねんせい 1年生		
さい 17歳	ねんせい 3年生	こうこう 高校			
さい 16歳	ねんせい 2年生				
さい 15歳	ねんせい 1年生				
さい 14歳	ねんせい 3年生	ちゅうがっこう 中学校			
さい 13歳	ねんせい 2年生				
さい 12歳	ねんせい 1年生				
さい 11歳	ねんせい 6年生	しょうがっこう 小学校			
さい 10歳	ねんせい 5年生				
さい 9歳	ねんせい 4年生				
さい 8歳	ねんせい 3年生				
さい 7歳	ねんせい 2年生				
さい 6歳	ねんせい 1年生				
					

しょうがっこう ちゅうがっこう

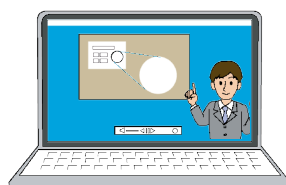
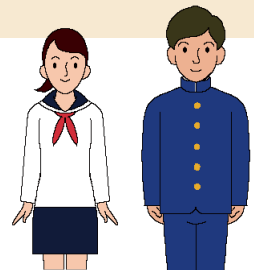
## 1-1 小学校と中学校

- 日本人の6歳から15歳の子どもを持つ親は、子どもを学校に通わせなければなりません。
- 6歳からは小学校、12歳から15歳までは中学校に通います。
- 小学校と中学校が一つになった『義務教育学校』もあります。
- 外国人の子どもも日本の小学校や中学校などに通うことができます。
- 外国人が子どもを小学校や中学校に通わせたいときは、住んでいるまちの役所（市役所、区役所、町役場、村役場）に申し込みます。
- 市や区が作った公立の学校は、授業料が無料です。
- 教科書も無料です。
- 障害のある子どもが通う特別支援学校もあります。



## 1-2 高校（高等学校）

- 中学校を卒業した人が入学試験を受けて、合格したら通うことができます。
- 夜などに通う『定時制』の高校もあります。
- インターネットなどを使って勉強する通信制の高校もあります。



## 1-3 だいがく たんきだいがく せんもんがっこう 大学・短期大学・専門学校

- こうこう そつぎょう ひと だいがく せんもんがっこう にゅうがく  
高校を卒業した人は、大学や専門学校などに入学  
するための試験を受けることができます。

- しけん う ごうかく かよ  
試験を受けて合格したら、通うことができます。

- にほん がいこくじんがっこう なか くに き がっこう  
日本にある外国人学校の中で、国が決めた学校を  
そつぎょう ひと だいがく にゅうがく しけん う  
卒業した人も、大学などに入学するための試験を受けることができます。



した  
下のウェブサイトを見ると、試験を受けることができる外国人学校が  
どこかわかります。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/07111314/  
003.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm)



- がいこくじんがっこう なか  
外国人学校の中で、WASC、ACSI、CIS、NEASC が認めた学校を卒業  
した人も、日本の大学などに入学する試験を受けることができます。

- こくさい  
国際バカロレア (International Baccalaureate) などの試験に合格  
した人も、日本の大学などに入学する試験を受けることができます。

- がいこく にほん だいがく りゅうがく がくせい にほんりゅうがくしけん  
外国から日本の大学に留学したい学生は、日本留学試験 (EJU) など  
を受けます。

ひつよう しけん だいがく ちが しくは、↓ を見てください。

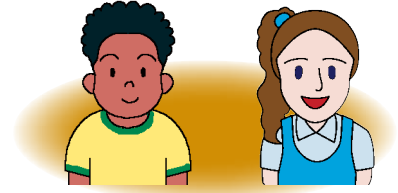
<https://www.jasso.go.jp/en/ryugaku/eju/index.html>



## がっこう せいど こんな学校や制度もあります

### がいこくじんがっこう 外国人学校

- しょうがっこう ちゅうがっこう こうこう ほかに、がいこくじんの  
こどものための学校があります。
- それぞれの国の文化や言葉に合わせた外国人学校に通うことも  
できます。
- ぞつぎょう とにほん だいがく にゆうがく しけん う  
卒業すると日本の大学などに入学する試験を受けることができ  
る外国人学校もあります（1-3にも書いてあります）。



がいこくじんがっこう かか じょうほう ↓ み  
外国人学校に関する情報↓を見てください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kokusai/gaikoku/index.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikoku/index.htm)



### やかんちゅうがく 夜間中学

- ゆうがた よる じゅぎょう やかんちゅうがく  
夕方から夜に授業をする夜間中学があります。
- びょうき やいろいろな理由で中学校を卒業して  
いない人や、十分に通うことができなかった人が通うことができます。
- ちゅうがっこう ぞつぎょう がいこくじん かよ  
中学校を卒業していない外国人も通うことができます。
- じぶん す いるまち（市、区、町、村）にあるかどうか役所に  
聞いてください。
- ぞつぎょう こうこう はい しけん う  
卒業した人は、高校に入るための試験を受けることができます。



くわ 詳しくは、↓ を見てください。

- ① [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/yakan/index\\_00005.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/yakan/index_00005.htm)
- ② [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/yakan/index\\_00004.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/yakan/index_00004.htm)



ちゅうがっこうそつぎょうてい ど にんてい し けん  
**中学校卒業程度認定試験**

- にほん ちゅうがっこう そつぎょう ひと う しけん 日本の中学校を卒業していない人が受ける試験です。
- ごうかく にほん こうこう はい しけん う 合格すると、日本の高校に入る試験を受けることができます。
- しけん ねん かい 試験は1年に1回です。

こうとうがっこうそつぎょうてい ど にんてい し けん  
**高等学校卒業程度認定試験**

- にほん こうこう そつぎょう ひと う しけん 日本の高校を卒業していない人が受ける試験です。
- しけん ごうかく だいがく せんもんがっこう はい しけん 受けることができます。この試験に合格すると、大学や専門学校などに入るための試験を
- こうこう そつぎょう ひと う しごと しかく しけん う 高校を卒業した人が受ける仕事や資格の試験も受けることができます。
- しけん ねん かい 試験は1年に2回です。

くわ 詳しくは、↓ かに書いてあります。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shiken/mext\\_01319.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/mext_01319.html)



## 2

きょういく  
教育のためのお金  
かね2-1 しゅうがくえんじょ  
就学援助

- 家族の収入が少ない小学生や中学生は、学校で勉強するために必要な物（制服、ランドセル、文房具）や給食などにかかるお金をもらうことができます。



いくらもらうか、どんな人がもらうかは、住んでいるまちで違います。詳しくは、↓を見てください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/career/05010502/017.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/05010502/017.htm)

2-2 こうとうがっこうとうしゅうがく し えんきん  
高等学校等就学支援金

- 公立の高校に通う生徒は、学校に払う授業料が無料になります。親の収入が多い生徒は無料になりませんが、80%くらいの生徒が無料になっています。
- 私立の高校などに通う生徒も授業料の一部を国からもらうことができます。親の収入が多い生徒はもらえません。また、どのくらいもらうことができるかは、親の収入で違います。
- 学校で申し込みます。



詳しくは、↓を見てください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/1342674.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1342674.htm)



英語で読みたい人は、↓を見てください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/20220329-mxt\\_kouhou02-2.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/20220329-mxt_kouhou02-2.pdf)



## 2-3 高校生等奨学給付金

- 親の収入が少ない高校生は、教科書や勉強に使う物を買うお金をもらうことができます。
- 学校や住んでいる都道府県で申し込みます。

詳しくは、↓を見てください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/1344089.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1344089.htm)

英語で読みたい人は、↓を見てください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/20230317-mxt\\_kouhou02-2.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/20230317-mxt_kouhou02-2.pdf)



## 2-4 大学などの奨学金

- 国や都道府県、会社など、いろいろな所が奨学金を出しています。奨学金をもらいたいときは、奨学金を出している所に相談してみてください。
- 国の奨学金には、2つの種類があります。

給付型：将来お金を返さなくてもいい。

貸与型：卒業したら少しずつお金を返す。

(利息があるものと、ないものがあります。)



- 外国人でも日本に永住している人や日本人の家族などは国の奨学金をもらうことができます。
- 留学生がもらうことができる奨学金もあります。

詳しくは、↓を見てください。

[https://www.jasso.go.jp/en/ryugaku/scholarship\\_j/shoreihi/index.html](https://www.jasso.go.jp/en/ryugaku/scholarship_j/shoreihi/index.html)



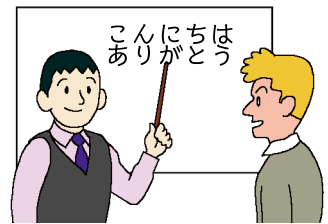
## 3

にほんご べんきょう  
日本語の勉強

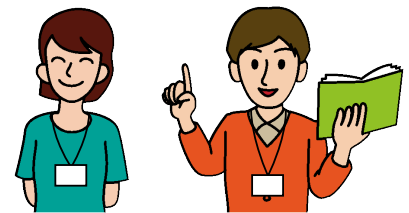
日本語を勉強する場所は、次のような場所があります。どうしても  
いかわからないときは、**住んでいるまちの役所**に相談してください。

3-1 にほんごがっこう  
日本語学校

- 大学に入る試験を受けるためのコースや、日本で仕事をするためのコースなど、いろいろなコースがあります。
- 初めて日本語を勉強する人のクラスや、大学に入るためのクラスなど、いろいろなクラスがあります。

3-2 ちいき にほんごきょうしつ  
地域の日本語教室

- ボランティアや国際交流協会、NPOが日本語を教えます。
- 日本語学校より安いです。無料の所もあります。
- ほとんどの教室の授業は1週間に1、2回です。1回に勉強する時間は1時間から2時間です。



地域の日本語教室のことを知りたい人は、↓を見てください。

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/nihongokyoiku\\_tanto/pdf/93036701\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/nihongokyoiku_tanto/pdf/93036701_01.pdf)





### 3-3 eラーニングなど通信教育 つうしんきょういく

- 仕事や子どもの世話などが忙しい人は、インターネットなどで日本語を勉強することができます。



### 3-4 日本語を勉強するためのウェブサイト 『つながるひろがる にほんごでの暮らし』

- 『つながるひろがる にほんごでの暮らし』は、日本語の勉強のためのウェブサイトです。日本語で話したり、日本で生活できるように、いろいろな場所（買い物、銀行、電車など）で使う日本語を勉強することができます。
- 日本語・英語・中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語・フィリピン語・ネパール語・クメール（カンボジア）語・韓国語・タイ語・ミャンマー語・モンゴル語・ウクライナ語・ロシア語で見ることができます。



『つながるひろがる にほんごでの暮らし』

<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/>



### 3-5 日本語教育の参照枠

- 2021<sup>ねん</sup>年に、CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) を<sup>さんこう</sup>参考に『日本語教育の参照枠』を<sup>あた</sup>新しく<sup>つく</sup>作りました。これは、みなさんが日本語を<sup>べんきょう</sup>勉強しやすくなるように<sup>かんが</sup>考えて<sup>つく</sup>作ったものです。
- 日本語教育の参照枠は、日本語を『<sup>き</sup>聞くこと』『<sup>よ</sup>読むこと』『(他の人と)<sup>ほか ひと</sup>話すこと』『(たくさんの人の前で)<sup>ひと まえ</sup>話すこと』『<sup>か</sup>書くこと』がどれくらいできるかで、6つのレベルに分けています。
- 自分の日本語のレベルを知ることで、これからどんな<sup>べんきょう</sup>勉強をしたらいいか<sup>かんが</sup>考えることができます。
- 次のページの表は、日本語教育の参照枠の6つのレベルを<sup>みじか</sup>短く、やさしい日本語で<sup>しょうかい</sup>紹介したものです。
- このほか、日本語で何が<sup>な</sup>できるかを<sup>か</sup>書いた「<sup>げんごのうりよくきじゆつぶん</sup>言語能力記述文」(Can do)が<sup>はい</sup>入っています。
- 日本で生活するために必要な日本語での<sup>かつどう</sup>活動を示した「<sup>せいかつ</sup>生活 Can do」を作りました。この生活 Can doを見ると、生活の中で日本語を<sup>いづどの</sup>いつどのよう<sup>つか</sup>に使うかわかります。



「日本語教育の参照枠」・生活 Can do など  
<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/>



レベル	どれくらい日本語 <small>にほんご</small> ができるか
C2	<p>き聞いたり、よんだりしたことは、ぜんぶ全部よくわかります。いろいろな  <small>じょうほう</small>情報をまとめて、<small>じぶん</small>自分が伝えたいことを、<small>ただ</small>正しく伝えることができます。            また、<small>むずか</small>難しいことでも、<small>こま</small>細かい言葉の<small>い</small>意味の<small>ちが</small>違いなども伝えることが            できます。</p>
C1	<p>いろいろなことについて書いた<small>か</small>難しくて長い<small>なが</small>文章を<small>よ</small>読んで、どんなこと            を<small>い</small>言いたいのかよくわかります。<small>はな</small>話しているときに<small>ことば</small>言葉を探<small>さが</small>すこと            はほとんどなくて、<small>じぶん</small>自分が伝えたいことを、<small>ただ</small>正しく伝えることができ            ます。いろいろな<small>ことば</small>言葉をどんな<small>ところ</small>所で使うといいのかよくわかっていて、  <small>ばめん</small>場面に<small>あ</small>合った<small>ことば</small>言葉を使うことができます。</p>
B2	<p><small>じぶん</small>自分が<small>くわ</small>詳しいことについては、<small>むずか</small>難しい<small>ぶんしょう</small>文章がわかります。また、  <small>にほんご</small>日本語を<small>じょうず</small>上手に<small>はな</small>話せる人と、<small>にほんご</small>日本語を<small>まちが</small>間違えないか<small>き</small>気にしないで、  <small>はな</small>よく話<small>はな</small>すことができます。</p>
B1	<p><small>じぶん</small>自分の<small>まわ</small>周りの<small>はなし</small>話（<small>しごと</small>仕事や<small>がっこう</small>学校、<small>あそ</small>遊びなど）なら、<small>なに</small>何を<small>い</small>言いたいのか  <small>だいたい</small>大体わかります。<small>じぶん</small>自分の<small>まわ</small>周りの<small>はなし</small>話や、<small>じぶん</small>自分の<small>す</small>好きなことなら、<small>はなし</small>話の  <small>かんたん</small>つながりがある<small>かんたん</small>簡単な<small>ぶんしょう</small>文章を<small>つく</small>作ることができます。</p>
A2	<p><small>じぶん</small>自分や<small>かぞく</small>家族のことを<small>はな</small>話すとき、<small>か</small>買い物をするとき、<small>しごと</small>仕事をするとき            などによく<small>つか</small>使う<small>ぶんしょう</small>文章や<small>い</small>言い方が<small>かた</small>わかります。<small>かんたん</small>簡単なことなら、<small>せいかつ</small>生活の            ことなどについて<small>はなし</small>話を<small>はな</small>すことができます。</p>
A1	<p><small>なに</small>何を<small>したい</small>かを<small>つた</small>伝えるときによく<small>つか</small>使う日本語がわかります。そして、  <small>つか</small>使うことができます。<small>ほか</small>他の人が、<small>ことば</small>言葉を一つずつ<small>ひと</small>聞きやすいように  <small>はな</small>話して、<small>たす</small>助けてくれるなら、<small>かんたん</small>簡単な<small>はなし</small>話を<small>はな</small>すことができます。</p>

## 3-6 にほんご チェック！ にほんごのうりよくじ こひょうか (日本語能力自己評価ツール)

- 日本語の聞く、読む、話す（やり取り・発表）、書く力について、  
「日本語教育の参照枠」の6レベル（A1～C2）のどのレベルかチェックすることができます。アプリの日本語での活動を「1. できない」、「2. あまりできない」、「3. 難しいがなんとかできる」、「4. できる」のどれかのボタンを押してください。
- いろいろな言語でチェックできます。（中国語、英語、フィリピン語、インドネシア語、クメール語、韓国語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、日本語（ルビ付き））

このサイトからチェックできます。

<https://www.nihongo-check.bunka.go.jp/>



にほんごのうりよくじこひょうか  
日本語能力自己評価ツール

にほんご チェック！

LANGUAGE

日本語

いま、にほんご  
今、日本語でどんなことができるかチェックしてみよう

チェック！する前に

